

## 工学部・工学研究科におけるナンバリングの付番ルール

### 第5桁

- 1 学士課程1年次
- 2 学士課程2年次
- 3 学士課程3年次
- 4 学士課程4年次

- 6 大学院前期課程一般授業科目
- 7 大学院前期課程修士論文関係科目

- 8 後期課程

### 第6～7桁

各学科ごとに専門分野のカテゴリーごとに、学科におけるカリキュラムツリー等を考慮して付番する。（第6桁によってカテゴリー分類を示す。）

#### <注>

・基本的には、第5桁が「当該学科における受講対象年次」を表しており、これがそのまま、各科目の「難易度、専門性の高さ」を表しています。したがって、専門としての高度性、難易度、予備知識の必要性の高さについては、第5桁を参照してください。

・第6～7桁は、各学科において、準備科目を当該学科内の各専門分野ごとに付番しています。基本的には、第6桁によって学科ごとの専門分野のカテゴリーを表しています。ただし、学科ごとに専門分野の構成は複雑で多岐にわたりますので、内容をシラバスによって確認するようにしてください。

## 建築学科・建築学専攻におけるナンバリングの付番ルール

### 第5桁

- 1 学士課程1年次科目
- 2 学士課程2年次科目
- 3 学士課程3年次科目
- 4 学士課程4年次科目、学年設定のない科目

- 6 大学院前期課程一般授業科目
- 7 大学院前期課程修士論文・修士設計関係科目

- 8 後期課程

### 第6～7桁

#### ■学士課程

#### 第6桁

履修科目一覧表に示す専門科目の分野区分ごとに付番する。

- 1 **【専門基礎科目】** **【A.共通基礎】**
- 【B.共通】**
- 2 **【C.設計】**
- 3, 4 **【D.計画】**
- 5, 6 **【E.環境・設備】**
- 7, 8 **【F.構造】**
- 9 **【G.材料・生産】**
- 0 **【その他】**

#### 第7桁

上記の年次科目ごと、分野区分ごとに履修科目一覧表の記載順に付番する。ただし0は用いない。

#### ■大学院 前期課程

#### 第6桁

以下の系科目ごとに付番する。

- 0, 1, 2 計画系科目
- 3, 4, 5 構造系科目
- 6, 7 環境系科目
- 8, 9 その他科目

#### 第7桁

上記の系科目ごとに履修科目一覧表の記載順に付番する。

#### ■大学院 後期課程

履修科目一覧表の記載順に付番する。

第 1 桁 T

第 2 桁 1：学士課程

2：博士課程前期課程

3：博士課程後期課程

第 3, 4 桁 EE

第 5 桁 1：学士課程 1 年次

2：学士課程 2 年次

3：学士課程 3 年次

4：学士課程 4 年次

6：大学院博士課程前期課程 一般授業科目

7：大学院博士課程前期課程 修士論文関係科目

8：大学院博士課程後期課程

第 6～7 桁

（学士課程）6 桁目に以下の意味をもたせ，グループごとに，基本的に学生便覧での記載順に 7 桁目の値を定めた．

0：導入教育科目

1：工学部共通科目及び共通数学演習

2：専門科目共通（実験，卒業研究，実習以外）

3：専門科目共通（実習：プログラミング演習，クリエイティブゼミナール）

4：専門科目共通（実験，卒業研究）

5，6：専門科目（電子物理工学系科目）

7，8：専門科目（電子情報工学系科目）

9：専門科目（電気エネルギー制御工学系科目）

（博士課程前期課程）6 桁目に以下の意味をもたせ，グループごとに，基本的に学生便覧での記載順に 7 桁目の値を定めた．健康・福祉・医療工学コースの学生と，その他の学生とで，共通する授業科目（自専攻の教員による専門科目）には同じ番号を付けている．

0：共通科目（応用数学特論，知的財産の基礎）

1，2：専門科目（電子物理工学系科目）

3，4：専門科目（電子情報工学系科目）

5：専門科目共通（特別講義）

6：健康・福祉・医療工学コース A グループ科目

7，8：健康・福祉・医療工学コース B グループ科目（電気電子工学専攻教員が担当する科目は除く）

（博士課程後期課程）6 桁目に以下の意味をもたせ，グループごとに，学生便覧での記載順に 7 桁目の値を定めた．

0，1：専門科目（電子物理工学系科目）

2：専門科目（電子情報工学系科目）

3：専門科目共通（連携講座教員担当科目）

4：特定研究，研究指導

機械工学科ナンバリング方針

6 桁目	7 桁目	
0	－	必修科目(講義)
1	－	必修科目(実験演習)
2	9	選択必修科目△印
2	9 以外	選択必修科目○印
3	－	専門基礎科目
4	－	機械工学科専門共通選択科目
5	－	熱流体コース選択科目
6	－	材料物理コース選択科目
7	－	制御コース選択科目
8	－	設計生産コース選択科目
9	－	旧カリキュラム対応科目

機械工学専攻（修士）ナンバリング方針

特になし

機械工学専攻（博士）ナンバリング方針

6 桁目	7 桁目	
0	－	必修科目
1～2	－	熱流体系選択科目
3～4	－	材料物理系選択科目
5～6	－	設計生産制御系選択科目
7～8	－	連携講座系選択科目

応用化学科 6桁目の附番ルール

- 0 導入教育
- 1 専門総合科目
- 2 物理化学分野
- 3 無機・分析化学分野
- 4 有機・高分子化学系
- 5 移動現象・プロセス工学分野
- 6 分離工学分野
- 7 反応工学・生物化学工学分野
- 8 特別講義
- 9 外国書講読・卒業研究

応用化学専攻・一般コース 6桁目の附番ルール

- 0 各専攻共通
- 1 物理化学分野
- 2 無機・分析化学分野
- 3 有機・高分子化学系
- 4 移動現象・プロセス工学分野
- 5 分離工学分野
- 6 反応工学・生物化学工学分野
- 7
- 8
- 9 特別講義、グローバル教育、卒業研究

応用化学専攻・健康福祉医療コース 6桁目の  
附番ルール

- 0 各専攻共通
- 1 物理化学分野
- 2 無機・分析化学分野
- 3 有機・高分子化学系
- 4 移動現象・プロセス工学分野
- 5 分離工学分野
- 6 反応工学・生物化学工学分野
- 7 健康福祉医療科目
- 8 健康福祉医療科目
- 9 特別講義、グローバル教育、卒業研究

応用化学専攻 博士課程後期課程 6桁目の  
附番ルール

0

1 物理化学分野

2 無機・分析化学分野

3 有機・高分子化学系

4 移動現象・プロセス工学分野

5 分離工学分野

6 反応工学・生物化学工学分野

7 連携講座科目

8 連携講座科目

9 特定研究